

平成 29 年 5 月 9 日

復興の現状について（飯舘村）

1 復興の現状について

- ①除染の進捗状況（出展：平成 28 年 12 月 31 日時点：環境省HP）
宅地 100% 農地 100% 森林 100% 道路 100%
（※森林除染は宅地・農地の林縁部から 20m）
- ②生活インフラ整備
水道・電気・電話等の基本的なインフラは復旧済。また、携帯電話不通
話地域の解消（2 地区 H29 に完了）
- ③公共施設
宿泊施設「きこり」が今年 5 月 8 日から宿泊開始（当面素泊まりのみ）
また、村営大谷地住宅 8 戸が建替中であり、最終 16 戸を整備予定
（8 戸は完成）
深谷拠点エリアに復興住宅 15 戸建設（H29）
飯樋桶地内団地に復興住宅 10 戸建設（H30）
- ④事業所・企業
事業所は特別養護老人ホーム「いいたてホーム」のほか、製造、建築・
土木、自動車整備業を中心に、51 事業所が営業中（平成 29 年 4 月 15 日
現在）。商店はコンビニエンスストア 1 店が仮設店舗で営業中
また、共同店舗についても商工会で協議中
- ⑤復興拠点
別紙のとおり
- ⑥帰還困難区域の復興について
国・県・村・地区住民と今後復興に向けた協議を進めていく

2 避難指示解除・復興に向けた課題について

村は、平成 29 年 3 月 31 日、帰還困難区域を除き避難指示が解除。主な
課題等は以下の通り

①広域連携の視点

- ア 二次救急医療体制の構築
 - ・診療所（いいたてクリニック）が再開しているが、重篤化、救急
等に対応できる医療体制を広域で構築
- イ 介護・福祉
 - ・特別養護老人ホーム「いいたてホーム」が震災後から現在も操業中
であるが、介護人員の不足が深刻な問題となっている。また、帰村
した村民の在宅介護（ホームヘルプサービス、訪問介護など）への
取り組み
- ウ 獣害（イノシシ・サル）対策
 - ・営農再開に向け最重要課題

②当面する課題

- ア 平成 30 年 4 月学校再開に向けた準備
 - ・村は、平成 30 年 4 月に、幼稚園・小中学校の村内再開を決定している。そのため、校舎の補修・改修、学校周辺、及びスポーツ公園整備を完成させなければならない
- イ 産業の復興
 - ・農業…除染後の農地保全と営農再開がスタート
 - ・林業…山林（里山）除染の速やかな着手と、林業の再開
 - ・商業…仮設店舗整備と、事業者への支援
 - ・いいたて村の道の駅までい館のオープン（8 月 11 日）に向けた取り組み
- ウ 帰還困難区域（長泥地区）の復興への取り組み
 - ・復興ミニ拠点の整備